新年を迎えて

感激と体験を

南　裕之

一九八三年の新春を、ご一同様ご健壮にて迎えられましたことをお祝い申しあげます。

昨年度は山本理事長をはじめ全修協ならびに関係諸機関の各位のご助言、ご協力に支えられご熱意をもって三地区のみなさんが修学旅行に取り組まれ、その内容が一段と充実されましたことを深く感謝申し上げます。

生徒たちが感激と体験を通して将来に大きな夢と生きがいを見出すよりよい修学旅行に向って、本年度もさらにご活躍とご協力を賜わりますよう心よりお願い申しあげます。（近畿二府四県公立中学校修学旅行委員会委員長・大阪府河内長野市立千代田中学校長）

生徒参加の場を

山口　善雄

本年度の修学旅行の反省が各地で行われていることと存じます。生徒の自主的・主体的参加の問題（効果の向上）、交通機関等に関する輸送の問題（選択の効果）、父兄負担の問題等々多くの問題を課題化されている修学旅行の根本的問題は、慣習化・惰性化からの脱却だろうと存じます。

本年度の反省において、反省の柱の中に上記の点を中心に考えてほしいと存じます。一九八三年の各校の修学旅行こそこの観点から見直された、より一層学校行事としての成果を充実させる方向で教師も生徒も今から準備にかかっていただきたいと思います。

申すまでもなく生徒の修学旅行は、中学校三年間で一回きりでございます。教師は例年引率回数を増すわけですけれども、教師に引きずられた修学旅行ほど生徒の主体性を失います。生徒参加の修学旅行が学校行事として挙げ得る効果は、生徒参加の場（活動＝判断）をいかに工夫するかにあると思います。（関東地区公立中学校修学旅行委員会会長・埼玉県川口市立元郷中学校長）

未来を見つめる目を

兵東　政夫

昭和五十八年度の私の学校の修学旅行の主な計画を紹介しましょう。六月二十七日より二泊三日、九クラス（三百六十人）が新幹線・バス利用によって、一路豊橋から日光へ。午後を全体で日光見学にあてて宿泊。二十八日はバスでクラスごとに練りに練った五コースにわかれて、全関東平野にわたって大南下作戦を展開、東京に宿泊する。さらに翌二十九日は、各クラスはいくつかの男女混成の七～八人の班別にわかれ、分散学習と称する学習を東京都内で実施する。そのため、いま生徒たちは各班ごと、目下情報収集、計画の作成、費用の算出などで懸命です。過去数ヵ年にわたる実績によって、このスタイルと内容・方法による修学旅行は定着、生徒たちは夢ふくらませた、一九八三年の修学旅行を待っています。

生徒たちが、自分の目と耳で実態をとらえ、肌で現代を感じる修学旅行にしようとしています。修学旅行は〝思い出〟にするだけでなく、未来を見つめる目を育てることにあるように思います。（東海三県公立中学校修学旅行委員会委員長・愛知県豊橋市立中部中学校長）

主体性を保持

酒井　康晴

新春を迎え心よりお慶び申しあげます。

国際社会の複雑化、難しい行財政・経済問題等、今年も厳しい年になりそうです。教育もこれらと無縁ではありませんが、学校は教育目標を明確に持ち、主体性を保持しつつ進展を図っていかなければなりません。修学旅行も多様化の波をかぶりつつありますが子どもにとって大切な行事です。思いつきでなく腰のすわったものでなければなりません。そういう意味で「あおぞら号」の充実に向けていっそう努力してまいりたいと考えています。よろしくご支援ください。（あおぞら号運営協議会会長・大阪市立集英小学校長）

心と体の育成

新井福之助

激動の中に一九八三年を迎え、次の時代を背負う日本人の心と体の育成に「修学旅行」が寄与することは多大である。新しい年には修学旅行の新しい芽を成長させるよう奮起していきたい。（東京私立中学高等学校協会修学旅行研究調査会委員長・鴎友学園女子高校）

2月2日研究発表会

関東地区公立中学校修学旅行委員会（会長山口善雄氏・埼玉県川口市立元郷中学校長）では、千葉県中学校長会と財団法人全国修学旅行研究協会の後援のもとに、二月二日（水）、昭和五十七年度研究発表会を、千葉市の青雲閣で開催する。発表者と研究テーマは次の通り。

▼鈴木　勝氏（千葉県松戸市立第四中学校長）・「東北地方の修学旅行を実施して」
―生徒のアンケートをもとに―

▼小川辰雄氏（千葉県成田市立吾妻中学校長）・「生徒の自主プランによる修学旅行」

原点に戻って

村山　助雄

修学旅行は明治五年の学制公布後、自然発生的に始まったといわれ、その様式は時代と共に変った。

修学旅行の現状は多くの問題が介在していることは事実である。「修学旅行は曲がり角に来た」「再検討を要する時期だ」等の声が出はじめてから久しい。「どうあるべきか」と考えて見る時期ではあるまいか。

各家庭の生活が向上して家族団らんの旅行も増えて来ている。その肩代りとしての修学旅行は今日では意味がない。欧米の学校では日本のように学校で実施している例はないときいている。

いろいろと自己矛盾の中で修学旅行の体験がその人の人生に生きていることを見い出すとき、修学旅行を再度考え、それに対する理論的なまた方法論的な面もあるが修学旅行が生まれた時代、生まれ故郷から一歩も外に出ずに終るかも知れなかった子供たちにその機会を与えてやろうとした原点に戻ってみるべきではあるまいか。（全修協常務理事）

初心にかえって

魚谷時太郎

一九八三年の新春を無事迎えられた全国の同志の皆様、心からご多幸を祈ってご祝詞を送らせき頂きます。想えば、戦後三十七年が過ぎ去り、今日の繁栄のかげに先輩の苦労も忘れ去られてきました。「信義と友愛」の筋を通した組織づくりに献身していた―あの初心にかえって、本協会の発展に少しでもつくしたいものと皆様のあとに続くことを決意し年頭のご挨拶とします。（全修協理事）

和歌山県支部長 岩尾覚氏逝去される

(財)全修協和歌山県支部長岩尾覚氏は、去る十二月九日逝去されました。十余年にわたり協会運動に尽くされた同志を失い、痛恨の情切なるものがあります。

岩尾　覚氏

同氏は、昭和四年に和歌山県師範学校をご卒業、その後日本大学専門学部政治学科、法文学部社会学科で研鑽を積まれ、東京都、和歌山県で教壇にたち、中学校長として衆望を集められました。

その後、選ばれて和歌山県教職員組合執行委員長に就任、教育民主化運動に挺身され心身を労されたことは、多くの人の知るところであります。

当協会の支部長としては、昭和四十六年に、初代の宮所恒楠氏（県教育委員）の後を継いで以来ご熱心に協会の運動に尽くされました。

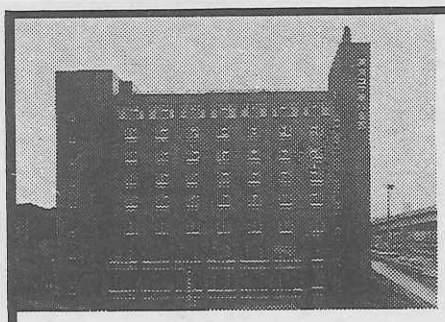
寡黙の方でしたが、一たび発言されると、その一言一言は重く、筋を通される方でした。また、人間味豊かな、あたたかい魅力ある方で、多くの友人に親しまれました。

三月の熱海の総会で、にこやかに語っておられた笑顔がお別れとなったのはまことに残念です。心からご冥福をお祈り申しあげる次第であります。

育てる心は、みんな同じ。

●営業時間
9:00～17:00（3月16日～11月15日）
9:30～16:00（11月16日～3月15日）
●修学旅行料金　高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円

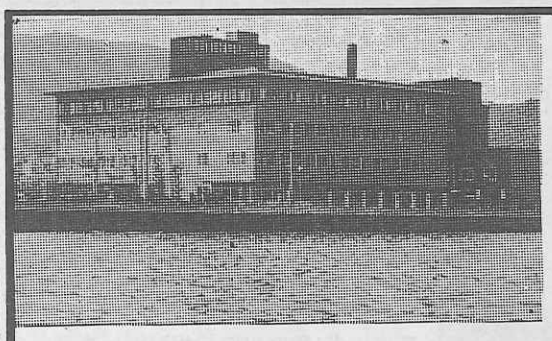
別府あじむ草原
アフリカンサファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
☎（09784）8－2331代



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL（03）585－1046（代表）
東京 コマ旅行会館



いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台
政府登録
国際観光旅館　びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2－25　電話　大津(0775)24－2321

蓼科

高原の四季・静かな憩い

蓼科高原、白樺湖へ登り、さらに女神湖へ出て「女神湖ホテル」に泊った。

シーズンオフの高原のホテルというのはいいものだ。歩いて一周三十分の女神湖。

『白樺が群生していて湖があって、しかも名前が女神湖でどうですか。教会を建てなさい。そこで結婚式をやるんです』

☆

「女神湖ホテル」から霧ヶ峰をぬけて旧中仙道で山を下りた。木曽もいいが、山を下って追分までの中仙道の宿場の風情はわざとらしさが無くて、しかも世の中のうつりかわりを感じさせるところが好きだ。

永六輔
〈終りのない旅〉より

女神湖のほとり、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。

女神湖ホテル
〒384－23　長野県北佐久郡立科町芦田
電話　02675－5－6006
案内所　東京：千代田区内幸町2－2－2富国生命ビル
電話03－591－8844
大阪：北区小松原町2－4フコク生命
電話06－312－8988

「今日」に触れ、学び、修める、モートピア体験。

興味こそ学びの原点。モータリゼーションへの興味を通して、若者のこころに語りかける有意義な修学旅行が、多くのご支持をいただいています。

エンジン教室、工場見学、実際に運転できるのりもの…。ゆたかな自然のなかで、触れて、確かめて、楽しみながら理解する。それがモートピアでの修学旅行です。鈴鹿サーキット、多摩テックには、そんな意義深い体験を快適なものにする施設がいろいろ。リラックスできる専用ホテルでのお食事や、キャンプ場での野外炊飯をはじめ、旅の夜を彩るファイア・ストームの解放感に、忘れ難い思い出がつくられることでしょう。

陽気なビッグ・レジャーランド
鈴鹿サーキット
〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992／☎(0593)78-1111
●名古屋または大阪より近鉄特急白子駅下車直通バス
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離。
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。

緑のモートピア
多摩テック
〒191 東京都日野市程久保1／☎(0425)91-0820
●京王線多摩動物公園駅下車直通バス

ご視察のお申し込み、資料ご請求は…
株式会社ホンダランド
名古屋営業所/修学旅行課：〒450 名古屋市中村区名駅3-12-12 竹生ビル☎(052)571-7176
本社/東京営業所：〒104 東京都中央区八重洲2-6-20 ホンダ八重洲ビル☎(03)274-5821
大阪営業所：〒530 大阪市北区芝田2-1-1 阪急芝田町ビル☎(06)372-1526

これからの修学旅行 ②

文部省初等中等教育局
前　教科調査官
堀　久

2　修学旅行の問題点
（1～4）前号

(5)　主に学年単位の大集団による行動であるために、生徒の掌握や管理が難しくなり、他校の生徒や宿泊地付近の非行グループとのトラブルが起こりやすく、指導が大変である。

(6)　他の学級の生徒との交流が始まり、その後、飲酒・喫煙のグループに発展したり、行き過ぎた異性交友の切っ掛けになったりして、後々まで尾を引くことも起こっている。

(7)　交通渋滞などにより、計画どおりの日程をこなしにくく、疲労の度合いもひどくなっている。このほか、交通事故、食中毒、過労による発病、天候異変などの心配が絶えない。引率の教師の疲労が大変である。

3　修学旅行における問題点の解決の方法

修学旅行は平素と異なる生活環境の中にあって、日常の学校生活では得がたい経験をする機会である上に、通常は、各学校段階において、卒業までにただ一回の経験であることが多いので、なんとしても、先のねらいを達成するように有意義なものにすべきであると思われる。以下、前記の2で取上げた問題点を押さえながら、これらの解決の方法、引いては充実した実施のための在り方の一端を述べてみよう。

(1)事前指導の徹底を図ること

物見遊山の観光旅行化という批判にこたえるためには、日ごろの各教科等の学習の成果を十分に生かせるようにする事前の指導の徹底を図ることが第一であろう。

一般に、批判的な立場に立っていたはずの新聞であるにもかかわらず、毎日新聞（昭和五十二年六月三日の朝刊）に、家庭欄で、「ボクらは沢山学んだ」「事前の準備役立てて」「ユニークな十六人の修学旅行」などの見出しを立て、東京の西端の辺地校である桧原村立南秋川中学校の関西三日間のルポ記事を掲載していた。

この中でも、引率の先生の「豊富な日本史の知識を総動員しての解説」と生徒の「事前の準備で、全員が見学場所について、分担して調べたので理解が早い」ことを充実した内容になった理由として挙げている。しかも、東京の中学校のごくオーソドックスな関西旅行のスケジュールで、とかく問題点の指摘の多いコースでありながら、「一般的には教育条件が劣るとされている辺地校が、修学旅行の〝原点〟を失わなかった。」と賞賛されている。

このことからも、形態上の新奇さを追うよりも従来の実施の経験にかんがみ、徐々に改善を図っていくことが大切であると思われる。

(2)大集団の中での個を生かすこと

修学旅行は、教師のための慰労旅行ではなく、生徒一人一人にとって、楽しく豊かな体験になるように実施されなくてはならない。このためには、最初から生徒の企画や研究を奨励し、できるだけ生徒自らの立てる活動の計画を尊重することが大切である。また、生徒の活動の単位となる基礎的な小集団の編成についても然りである。

このことによって、個々の生徒の学習の意欲も責任感も強くなり、小集団としてのまとまりも強固なものになり、後々の学習にまで好ましい影響を及ぼすことであろう。このような旅行であれば、家族旅行や仲良し仲間の旅行とは全く異なる教育的な価値が生まれてくるのである。

南秋川中学校の場合、わずか十六名だからうまくいくのだという考え方も出てくるであろうが、大集団の場合でも、小集団の編成を適切に行っていけば、かなりの程度までは、カバーできるところもあるはずで、小集団による、課題意識をもって行動するということを重視していくことが大切である。

（つづく）

ロマンをつくる

青山　良道

ゆっくりと旅をしてみたい。そこに〝ロマン〟がある。自分の、他人の、歴史の、未来の…自然が無限であるなら、ロマンもそこから無限にひろがって走っていく。極限はない。だが追う人間と丁寧に手渡しを忘れずに、果てることなくロマンをつくり追って行く。ゆっくりとした旅は、人間の思考を豊かにしてくれる。

あくせくとした泥沼のような現世からとび出して大きな広々とした自然の中で自分の身体についている〝アカ〟をさっぱりと洗い流してみたい心境、一九八三年を。（全修協理事）

新しい決意で

辻原　弘市

明けましてお目出とうございます。新年を迎えるに当りまして、厳しい情勢下にありながら日頃積極的な御協力を賜ってまいりました皆様に対し深い敬意を表します。

昨年は折角の皆様のご協力にも拘らず十分な成果をあげることが出来ませんでした。本年は新しい決意のもと、一層高まる研修旅行の教育的意義に立脚せられ、ねばり強いご努力をお願い申し上げると共に私も最善をつくしてまいる所存です。皆様のご健康をお祈り申し上げます。（全修協理事）

飛躍的発展を

芦田重左衛門

新春をむかえ、独り協会の歩みをおもい一層の発展を願うことの切なるものがあります。友情のきずなと創意工夫と不断の協力一致の努力こそ全修協の生命です。協会の存在意義と社会的使命は益々その重さを加えてきます。一九八三年の飛躍的発展を期して前進いたしましょう。（全修協参与）

根本的構想を

吉村　和夫

明けましておめでとうございます。完戸先生の後を引き次ぎ無我無中でやって参りましたが、あまり成績が良くなく、今年こそはと思っております。しかし山形も東北・上越両新幹線の開通により「新幹線の通らない県」になってしまいました。加えて五十九年から在来の特急を廃止するという話が出ておりますが、もしも実現したならば修学旅行が出来なくなる可能性も出てくるので、今年こそ根本的な構想をたてる年であると思います。（全修協山形県支部長）

大きな支えで

佐藤　峯夫

一九八三年の新春を迎え、全修協の仲間の皆さんに心からおめでとうのご挨拶をお送りします。昨年末に広島県支部長となりましたが、何分にも経験不足で十分な働きもできないと思いますが懸命に頑張る決意です。

修学旅行は一生の想い出と心の糧となるように、研修旅行は教職員の皆さんに楽しさと教育の場に生かされるものでありますように祈ります。全修協がその大きな支えとなりますように、一九八三年が全修協にとって良い年でありますように心からお祈りします。（全修協広島県支部長）

びわ湖講演と映画のつどい ―滋賀県―

滋賀県並びに滋賀県修学旅行誘致促進協議会の主催で、来る二月八日、東京・港区のヤクルト会館で、「びわ湖講演と映画のつどい」が開催される。

近江路の史跡、社寺、伝統工芸など、豊かな文化財について理解を深めるための企画である。

当日の講演は、演題として「紫式部ゆかりの地、石山寺」の鷲尾隆輝氏（石山寺座主大僧正）と、「古窯の町、信楽」の上田宗寿氏（信楽陶器工業協同組合長）の両氏より講演が行われた後、映画「琵琶湖」（近江の歴史と文化）一巻、他二巻が上映される。

参加対象者として、東京都内公私立中・高校長、担任教師及びPTAに呼びかけている。

お知らせ

二城条休城日の設定

元離宮二条城事務所では、一月より休城日を設けることになった。

【休城日】毎週月曜日。但し月曜日が国民の祝日または振替休日の日は開城。

なお開城時間は従来どうり、午前八時四十五分から午後五時。入城受付時間は午前八時四十五分から午後四時まで。二の丸御殿観覧時間は午前九時から午後四時。

おことわり

一月号は教育界、各修学旅行委員会、全修協役員、支部長による年頭所感で特集しました。

ご寄稿いただいた皆様に厚く御礼申しあげます。なお、紙面の都合により「韓国歴史の旅」は休みました。年頭所感の一部は二月号に掲載しますのでご諒承下さい。掲載は順不同です。

ニュース点描

青函トンネル先導坑貫通・津軽海峡の下を通って、本州と北海道を結ぶ青函トンネルの先導坑は、新しい年明けを祝福するように、一月二十七日に貫通するという。

ボーリング坑が通って、歓声のあがったのは、十二月十六日、トンネルの位置確認のため吉岡側の切羽から竜飛に向けたボーリング坑の先端が突き抜けた。

貫通の瞬間、直径8㌢の空間を通して、本州と北海道の空気が一陣の風となって流れた。

掘削開始から十八年、六十一年春には本坑が通り、二十年にわたる鉄建公団の手による工事である。

空輸力が圧倒的に増大の時代、また新幹線の走れないのも、着工の頃の魅力も様変りとなったとの声もきく。が、ブルートレーンのすばらしい寝台で、〝上野発夜行列車降りた時から、札幌駅は雪の中〟という「旅」をしてみたい。

◇　◇

世界コミュニケーション年・ことしは、国際電気通信連合（ITU）の主導で、世界コミュニケーション年（WCY）として、画期的なニューメディアの幕明けとなるだろうと期待されている。一九七九年の国際児童年、一九八一年の国際障害者年と同じ国連年である。

二月と八月には、種子島宇宙センターから国際通信衛星が打ち上げられるなど、通信技術の進歩はめざましいものがあると思う。

コミュニケーションは、電気通信だけでなく、これと相まって活字メディアの分野でも大きい役割を果しているし、より重要性を増すことであろう。

「日本が二十一世紀を迎えるとき――おそらく情報化社会の先駆者として世界の中枢的な位置に立つであろう」（林雄二郎著・情報化社会）との見方もある。

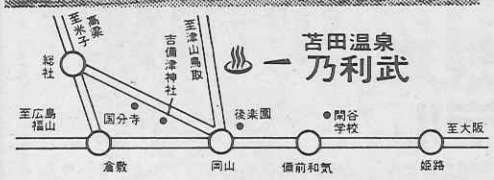
ところで、毎日新聞（58・1・4）の調査によると、「先生と生徒のつながりは弱まっている」とする声が四十一％にも達したという。教師と児童生徒の心のつながり、両者を結びつけるコミュニケーションは、きわめて弱まっていることはたしか。

大量の情報氾濫の中、人間同志のコミュニケーションは〝大量の断絶〟、光と影。

山陽路 岡山のお宿

10,000坪の庭園を擁し、おもちつき、また、ファイアーストームを囲んでのフォークダンスなど、楽しいリクリエーションタイムをご用意して、皆様方をお待ち申し上げております。（500名可能）

昼食休憩・ガーデンパーティーもご予約を承わります。



■岡山駅より車で15分・バス25分。■中国自動車道、津山インターより45分。

政府登録国際観光旅館
とまだ苫田温泉 乃利武
〒701－11　岡山市桑谷1453
☎086294－2321　TELEX. 5922－621

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき―。

〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460－4－8595（代表）

謹賀新年　昭和58年　元旦

〔奈　良〕

（市　内）	三笠館	(0742)22-3052		ホテル美松	(0742)24-3636
	吉田屋旅館	(0742)23-2225		桃山荘	(0742)46-5151
	むさし野	(0742)22-2739	（吉野山）	竹林院群芳園	(07463)2-8081
	大文字	(0742)26-2263		辰巳屋	(07463)2-3023
	ホテルさるさわ	(0742)23-5671		芳雲館	(07463)2-3001